夢と志【学校通信】

平成 26 年 6 月 30 日
第 68 号

西中の風

～『信頼と笑顔、品位を備えた成長』～

伊丹市立西中学校長
豊田　實

学習到達度調査結果（速報）

～ 全校生対象、4/23･24調査
積極的採用校（全国的に実施）　～

家庭と連携する学力向上を進めるために本校独自に全校生対象に行っています。各学年では指導を伴わせて、生徒個人にデータを提供しています。個人分析表（教科正答率、領域別・観点別正答率）は、今後の経年変化を確認するためにも大切に保存してください。前年度履修範囲のテストを受けました。（１年生は小学校６年生からの出題、英語はなし）全国的に自主採用で行われており、分析データを得るには実施校数が一定そろう必要がありました。現在のデータをお知らせします。各教員は今後の授業指導に生かす資料とします。

H26.4 実施（正答率％：設問数のうち正答した割合）
※全国値 6 月 27 日現在

正答率	国語	数学	社会	理科	英語
1 年本校	56.2	71.5	47.4	73.3	
全国	59.7	68.9	53.0	72.5	
2 年本校	66.9	59.0	60.1	50.9	73.0
全国	65.5	55.7	57.0	53.3	66.1
3 年本校	67.2	56.5	48.5	64.8	65.0
全国	64.6	54.4	50.3	58.0	64.1

※参考　H25.4 実施（正答率％）

正答率	国語	数学	社会	理科	英語
1 年本校	50.8	73.3	51.5	67.6	
全国	51.4	71.6	56.6	69.6	
2 年本校	60.5	61.3	63.0	58.7	55.2
全国	59.2	63.0	63.2	56.4	53.1
3 年本校	65.5	62.8			
全国	59.7	58.9			

※昨年は社会、理科、英語を伊丹市統一調査として実施されたため文章表記とされました。
本校では、５教科のテスト調査とはいえすべての教科に共通する学習能力の向上を研究推進活動を通して取り組んでいます。また、学校評議員会でもペーパー調査に関する正答率は学力を測る１つの資料であり、人間性の成長と両輪で育成することが大切である旨協議されております。

家庭と学校が連携する生活習慣の向上

7/1 ～ 4 学校学校中間評価としてアンケートを実施します。過年度記録を参考にして経年比較することも子どもたちの生活習慣や学業意欲、心の成長等変容を客観的に捉える一つの資料となります。ご家庭にご協力願う質問項目を次に紹介します。

※（昨年度良好回答％値）

Q19　子どもが自信を持って生活している。
　　他の人を思いやることができる。(86.9)
Q20　早寝・早起き・朝食をとるなど規則正しい生活を心がけている。　(79.1)
Q21　お子さんは家庭で学習する習慣がある。(65.8)
Q22　お子さんに、家庭で役立つ仕事（役割）を与え、家族の一人として役割を担わせている。　(59.9)
Q23　前年までと比べて、お子様の自立心の向上に伴って、会話内容や言葉遣い・ふるまいに成長を感じることができる。(80.8)
Q24　私は学校通信や学年通信、または、連絡文書をよく読んでいる。　(84.4)
Q25　我が家では、時々学校のホームページを見ている。　(43.0)
Q28　子どもに携帯電話を持たしている。
（はい42.8・いいえ54.9）

家庭における生活習慣が大いに学習意欲にも関連するので、上記質問項目を学校評価に採用しています。家庭と学校の連携を進める上で効果的であると、評価研究に関する専門家のアドバイスを取り入れて学校評議員会で協議された経緯があります。